

DEIM2024

企業スポンサー募集について

2023年10月吉日

DEIM2024 産学連携委員長 西村拓哉（NTTデータ） 副委員長 董于洋（NEC）

© 2023 NTT DATA GROUP, Inc.



Arcarea HIMEJI

DEIMとは？

■ 正式名称：データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム

■ 国内のデータベースコミュニティの最大級イベント

■ 2024年はオンライン-オフラインのハイブリッド開催

- オーラル発表をオンラインで3日間実施
- 質疑を兼ねたポスター発表（オーラル発表者が全員実施）と交流イベント、チュートリアルをオフラインで2日間実施
- 昨年度はオンラインで800名程度、オフライン参加者は概ね400名程度が参加。オフライン参加者のうち半数程度が学生と思われる（厳密には不明）

■ 以下のような特徴

- データベースシステムやデータマイニングを中心とした様々な研究発表がある
- インタラクティブセッション（ポスター発表）でも毎年活発な議論がある
- それ以外にも、オフライン交流が盛んに行われる（データベースコミュニティの特徴）
- 産学双方からの参加者が多く、採用につながるケースも多い

DEIM2024 スポンサーのお願い

■毎年スポンサーを募集しております。

ぜひ、この資料を見ておられる御社でもご検討ください

■DEIMや日本データベース学会の活動にスポンサー費用を充ててより充実した学会活動を実現しつつ、企業の皆様には特典という形でメリットが還元されることを目指しております

■スポンサーを実施いただける場合、下記から登録をお願いします

➤ https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfrfGq0xcRIcOFkUW2oCwKMBzA2-IDF0cHsZN9pfkbozHxFYw/viewform?usp=sf_link

■締め切りは特にございませんが、1月10日を過ぎますと技術報告の枠が取れない可能性がありますので、それまでの申し込みを推奨しております

■現在予定されている具体的なスポンサー特典を次ページにてお示しします

DEIMではどういう研究の発表・議論がなされているのか？

■ビッグデータ基盤技術

- 問い合わせ処理、ストレージ管理などのデータベースシステムそのものの研究
- 時空間データなどの前処理に係る研究

■情報検索および推薦システム

- 検索モデルや推薦モデルに係る研究
- それら情報を見せるための方法論に係る研究

■高度なデータ利活用・応用によるより良い社会の実現

- データによる実問題の解決や、実社会でデータを扱うにあたり考慮すべき諸問題の研究

■自然言語処理および機械学習全般

- テキスト分類，テキストマイニング，情報抽出などに関する研究

■メディア処理・人間中心情報マネジメント・Web情報

- メディアデータ（映像など）の処理や、ユーザインタフェースなどの研究

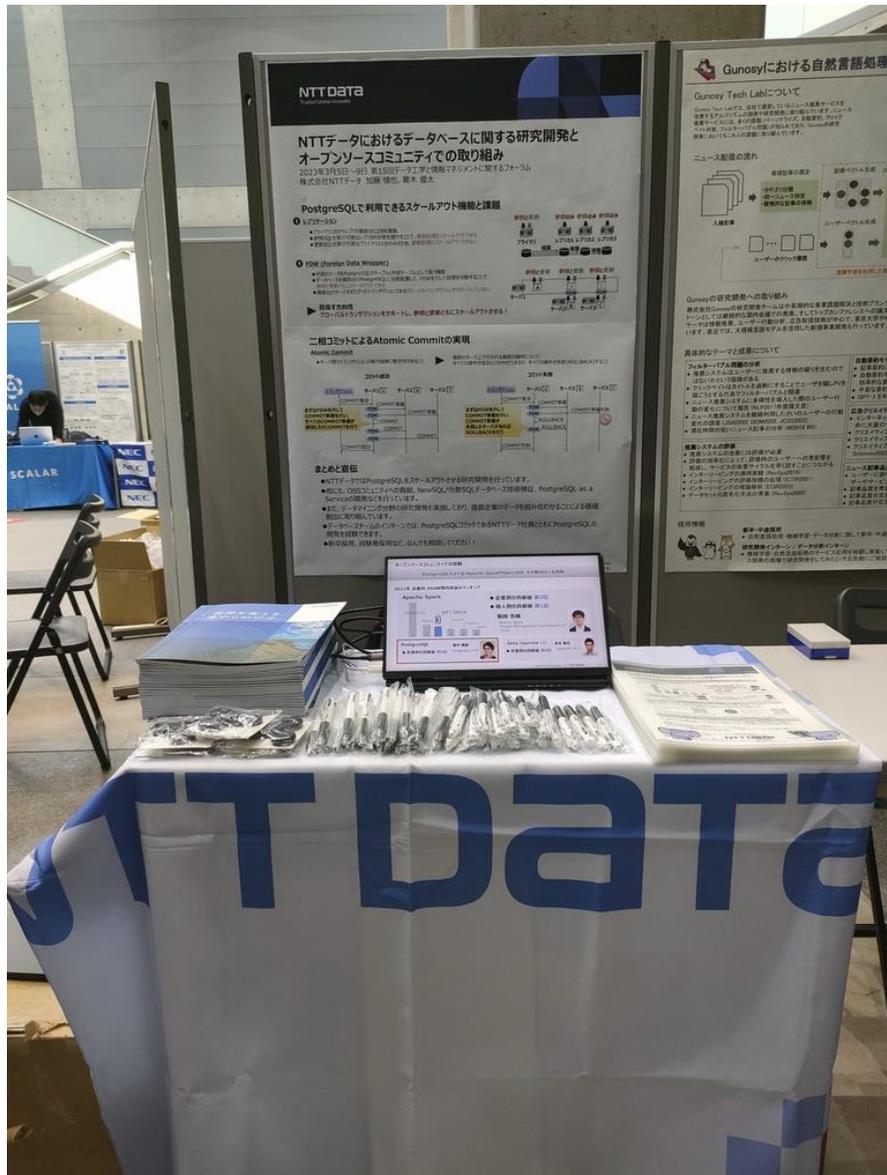
国内の
他学会と
比較して
特徴となる
トピック

スポンサープラン

	協賛特典	プラチナ 40万円(税込)	ゴールド 20万円(税込)	シルバー 5万円(税込)
1	ロゴ掲載 (Webページ・バーチャル背景)	大	中	小
2	現地での常設ブース等の設置	○	○	---
3	技術報告への登壇	1枠	1枠	---
4	スポンサー賞の授与	○	---	---
5	現地ランチョンセミナーの開催権 (限定4枠) 弁当手配代として追加費用を申し受けます (金額調整中)。	○	---	---
6	会議ポータルへのコンテンツ掲載 (動画・テキスト・ハイパーリンクなど) ※調整中	○	○	○

- ・維持会員は協賛費用20%オフです
- ・技術報告は、研究発表と同じセッションで各社取り組みをオーラル発表いただけるものです
- ・ランチョンセミナーを希望される場合、遅くとも12月15日(金)までに、少なくとも関心がある旨を産学連携にお伝えください

昨年常設ブースの様子（例：ゴールドスポンサー NTTデータの例）



昨年度はポスター発表と開場が別でしたが、今年度はポスター発表と同じ会場です。より多くの皆様に足を運んでいただくと期待できます。

昨年常設ブースの様子（例：ゴールドスポンサー NTTデータの例）

- 採用向けパンフレットを100部用意したが、全てなくなった

- 内容としてはOSS開発、PostgreSQLのスケールアウト、NewSQL検証について発表した

 - 興味を持ってくれたのは当該分野に取り組む研究室の学生が中心

- ブース自体は盛況で、常にひっきりなしに人が来ていた

- DEIMをきっかけとしてインターン参加した学生も1名いた

 - PostgreSQLに関する検証や開発をするインターンに参加いただきました

DEIM2023におけるポスター発表会場の様子

■337件の発表があり、活発な質疑がなされました

➤ 下記写真に写っている会場は全体の一部



お問い合わせ

- 不明点がある、スポンサーするか悩んでいるなど、何かありましたらお気軽に下記メールアドレスまでお問い合わせください

➤ deim2024-kyousan@googlegroups.com